

教科名	科目名	単位数	年・組
理科	理科 (化学・生物)	2.5	3年1～3組

使用教科書	副教材
未来へひろがる サイエンス3年 啓林館	最新理科便覧(浜島書店) 新中学問題集 理科3年(教育開発出版)

1. 学習の目標

<ul style="list-style-type: none"> ・化学的な事柄・現象についての観察・実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を養う。 ・生物的な事柄・現象についての観察・実験などを行い、動物の生活やからだのつくりの多様性と共通性を理解し、動物を探究する能力と態度を育てるとともに動物に対する興味・関心を高めることにより、動物に対する愛情を深め、生命を尊重する態度を育てる。
--

2. 評価の観点

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
科学的な事柄・現象に関心や探究心をもち 意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。	科学的な事柄・現象の中に問題を見出し、観察、実験などを行い、事象を実証的・論理的に考察することにより問題を解決し、事実にもとづいて科学的に判断する。	科学的な事柄・現象に関する観察・実験の技能を習得し、科学的に探究する方法を身に付け、過程や結果およびそこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	観察、実験などを通して科学的な事柄・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	生物の成長	生物の細胞の成長と分裂の仕組みを学習する。	定期テストの点数と平常点(提出物・小テスト・授業態度)を考慮して評価する
	5	生物のふえ方と遺伝	植物の増え方を細胞の視点から学習する。 動物の増え方を細胞の視点から学習する。 細胞の染色体の仕組みから分裂と遺伝について学習する。	
		自然と人間 自然界のつり合い	生物どうしのつながりを食物連鎖の視点から学習する。 自然界の炭素や酸素の移動を学習する。 自然界のつり合いはどうか保たれているのか学習する。	
	7	人間と環境 自然と人間のかかわり	身近な自然環境を調査、学習する。 自然と人間との関わりについて学習する。	
2	9	化学変化とイオン	水溶液に電気が流れる仕組みをイオン・原子を学習して理解する。	定期テストの点数と平常点(提出物・小テスト・授業態度)を考慮して評価する
	10	水溶液とイオン	化学変化によりどのように物質を取り出すのか酸化・還元を例にして学習する。	
	11	酸・アルカリと塩	化学変化により電気を取り出す仕組みについて学習する。	
	12	1年次の総復習	特進選抜試験に向け、1年次に学習した生物・化学分野を実験、演習を行い理解を深める。	
3	1	2年次の総復習	特進選抜試験に向け、2年次に学習した生物・化学分野を実験、演習を行い理解を深める。	定期テストの点数と平常点(提出物・小テスト・授業態度)を考慮して評価する
	2	中学理科の総復習	特進選抜試験に向け、3年間の生物・化学分野の高校入試を踏まえた演習を行う。	
	3			

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。